

校友の広場

海外・地域

バンコク立教会

10.11.17~18 タイ・バンコク

白石先生は、タイ・チェンマイ大学出張の帰りにバンコクにお立ち寄りになり、2日間に渡るバンコク立教会との懇親の機会を作ってくださいました。17日夜、バンコク立教会男性陣がホテルにてお迎えし、翌日は、女性会員からなる「バンコク立教会 Ladies」が先生のものをとお訪ねしました。白石先生のお話は大変興味深かっただけでなく、異国の地にいる私達と交流の場を持つてくださったことで母校がより近く感じられ、愛校心を再認識したひとときとなりました。チェンマイ大学の学生の印象同席くださった観光学部の稲垣先生による新座キャンパスのお話も新鮮でした。「卒業してもなお、母校はそこ」にあり続け、いつまでも卒業生にエールを送り続ける存在。今回の先生方との懇親会で、母校の有難さを思い起こし、それを分かち合う校友のいる喜びを味わえました。白石先生、稲垣先生、お忙しい中、誠に有り難うございました。(西島りさ子 記)



(西島りさ子 記)

第3回首都圏セントポールズカップ

10.11.11 千葉県袖ヶ浦CC 新袖コース

首都圏10地域の立教会及び2職域立教会総勢40名の参加により開催され、皆様の協力により「立教未来計画」に

千葉西部地区船橋在住者の集い

10.11.30 船橋東魁樓本館

7万円余の募金協力ができました。地域立教会間の交流と親睦を深め、大学の発展に寄与することを目的に発足しました親睦ゴルフの会「首都圏セントポールズカップ」は、年一回11月に行われ、昨年3年目を迎えました。今年も同コースで11月10日に開催を決定。当初は都内中心に参加を呼びかけ、徐々に地域を広げていく予定です。(原 記)



(原 記)

岐阜立教会

10.11.27 岐阜県岐阜市

平成22年度総会・懇親会を開催いたしました。今年度は、21名の方が出席されました。岐阜立教会会長河合進一氏(47産)の挨拶の後、総会が行われ、松川雅明氏、25産の乾杯により、懇親会が始まりました。美味しい料理を食べながら、歓談が盛り上がり、最後に校歌を合唱。記念写真を撮り閉会となりました。また岐阜立教会として、135周年記念プロジェクト「立教未来計画」募金に、前年度に続き本年度も、10万円を寄付する事を決定いたしました。(岐阜立教会事務局 長 山本英雄 記)

武蔵野・三鷹立教会合同クリスマス家族会

10.12.5 吉祥寺東急イン

武蔵野は内藤博子会長、三鷹は鈴木紀子新会長と両女性会長としては、はじめてのクリスマス家族会を開催致しました。福澤道夫チャペレンのお祈りにはじまり、現役学生スピーキングターククラブの演奏を聴き、若いパワーを貰い楽しい一夜を過ごしました。(小川 記)



(小川 記)

稲城・多摩立教会クリスマス会

10.12.11 多摩永山情報教育センター

8月に発足したばかりの稲城・多摩立教会がクリスマス会を開催参加者35名、大学からは西田副総長他が出席。伊藤先輩より寄贈された、稲城・多摩立教会旗のお披露目も



(伊藤 記)

三島セントポールクラブ

10.12.11 アンフルール

三島セントポールクラブのアンフルール。関威明会長の経営するフレンドシップ・アンフルールにおいてクリスマス会を開催



(関威明 記)

セントポール情報技術会

10.12.16 飯田橋 大家倶楽部内

当会(略称「立教IT会」)の例会を開催しました。セミナーでは当会副会長の井口一世氏(53産)代表取締役社長による講演「最新米IT事情」を実施。懇親会では

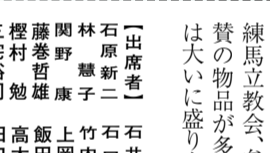


(井口一世 記)

1955年卒経済学部C組55会

10.10.22 サリュコパン

暑い暑い夏を乗り越え、55回目の集まりに、55名、別々に集まった12名、別々に集まった12名、別々に集まった12名



(1955年卒経済学部C組55会 記)

昭32年卒経済学部C組クラス会

10.10.24 池袋キャンパス・聘珍樓

今回はホームカミングデーに合わせて開催した。懐かしいタッカードールでのメインセレモニーに参加、構内の各オープンマーケットを散策



(昭32年卒経済学部C組クラス会 記)

昭35年卒経済学部E組クラス会

10.10.24 富士屋ホテル

「8年、古稀の集いを契機に、卒業48年目にして初のクラス



(昭35年卒経済学部E組クラス会 記)

昭47年卒法G有志会

10.10.30 第一食堂 藤だ

4年前から、連絡がとれるクラスメート20数名が、年に1度開いてきました。学園祭の最中、台風14号の余波を受けながらも、10名が集まりました。クラスの5分の1しか集まらないのは少しさびしい。多くの仲間が集まるには、本誌に掲載するしかないのでは、となった次第です。早く「有志」の文字が、秋には多くのクラス仲間が集まることを期待して、今回の報告としたいと思います。会



(昭47年卒法G有志会 記)

昭32年卒「セントシャイン会」

10.11.6 サニシ高松本店

第15回は、遠路札幌から初参加の西池良顕氏と横内完一氏の2名を加え、24名が参加。会の冒頭、岩岡さんにより去る6月逝去された山崎嘉寿氏の冥福を祈り黙祷と献杯を捧げました。初参加者の近況と

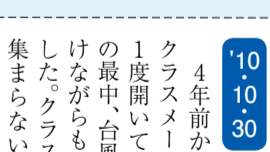


(昭32年卒「セントシャイン会」 記)

1959年入学法学部一期生会

10.11.1 第一食堂 藤だ

初めての法学部一期生会を開催しました。創立時の法学部は、著名な東大教授陣が大量に移ったため、第二の東大法学部とウワサされていきました。しかし、学生にとっては、東大と同じレベルを要求されて合格単位取得は厳しく、特に、M長嶋をはじめ、立教を有名にした体育会系の学生にとっては、出席時間不足で苦労した話などが公開されました。それぞれの道を歩んで50年。ちょうど70歳、「古稀の一言」を全員が発言してビデオ記録。懐かしい思い出のひとときを過ごしました。(後崎 記)



(1959年入学法学部一期生会 記)

※いただいた原稿については、編集の都合上、変更させていただく場合もあります。「校友の広場」には常に多数の応募があり、現在なかなかタイムリーにご掲載できない状況にあります。原則として年間一団体、一掲載とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ST. PAUL'S ALUMNI